



平成 30 年 11 月 9 日

各 位

上場会社名 株式会社 加藤製作所
代表者 代表取締役社長 加藤 公康
(コード番号 6390)
問合せ先責任者 取締役執行役員財務統括部長 小西 二郎
(TEL 03-3458-1130)

第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 14 日に公表いたしました、平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

● 業績予想値と実績値との差異について

1.平成 31 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 43,000	百万円 2,000	百万円 2,000	百万円 1,250	円 銭 106.67
今回実績(B)	42,283	2,590	3,076	2,008	171.44
増減額(B-A)	△716	590	1,076	758	
増減率(%)	△1.7	29.5	53.8	60.7	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	43,599	1,945	2,314	1,531	130.68

2.差異の理由

売上高につきましては、中国国内の需要が堅調に推移したことにより、海外売上は増加いたしました。国内向け建設用クレーン及び油圧ショベル等に関して、排出ガス規制実施前の駆け込み需要の反動減が想定よりも上回ったため減少いたしました。

利益につきましては、採算性重視の販売による営業利益の改善に加え、貸倒引当金等の戻入により、前回発表予想を上回る結果となりました。

なお、平成 31 年 3 月期の通期の連結業績予想につきまして、変更はございませんが、今後の業績変動を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上